

## 「めぐりん」利用実態調査の詳細について

### 1 調査概要

#### (1) 乗降者数調査

(ア) 調査期間 平成 28 年 5 月 19 日(木)～平成 28 年 7 月 29 日(金)

(イ) 調査概要 対象車両に赤外線センサーを搭載し、バス停ごとの乗降者数を計測。

#### (2) 遅延状況調査

(ア) 調査期間 平日：平成 28 年 5 月 24 日(火)、休日：平成 28 年 5 月 22 日(日)

(イ) 調査概要 調査員による遅延時間及び渋滞発生要因を調査。

#### (3) アンケート調査

##### 車内利用者アンケート調査

(ア) 調査期間 平日：平成 28 年 5 月 24 日(火)、休日：平成 28 年 5 月 22 日(日)

(イ) 調査概要 「めぐりん」利用者を対象としたアンケートを実施。

(ウ) 回答数 アンケート用紙配布数 1,600 人、 回答数 808 人、 回答率 50.5%

##### 区政サポーターアンケート調査

(ア) 調査期間 平成 28 年 4 月 26 日(火)～平成 28 年 5 月 9 日(月)

(イ) 調査概要 区政サポーターを対象としたアンケートを実施。

(ウ) 回答数 区政サポーター200人 回答数 184人 回答率 92.0%

##### 区ホームページアンケート調査

(ア) 調査期間 平成 28 年 6 月 20 日(月)～平成 28 年 7 月 3 日(日)

(イ) 調査概要 「めぐりん」に関する意見等を広く調査するため、区広報紙にアンケート募集を周知のうえ、アンケートを実施した。

(ウ) 回答数 134人

## 2 調査結果

### (1) 乗降者数調査 (5月19日～7月29日間の平均値)

#### 北めぐりん

平日・休日とも「浅草駅」での乗降が最も多く、「浅草松屋西」「生涯学習センター北」においても多くの乗降があった。なお、「下谷三丁目」や「金杉通り」、「千束二丁目」は、平日・休日ともに乗降が少なかった。

(平日)



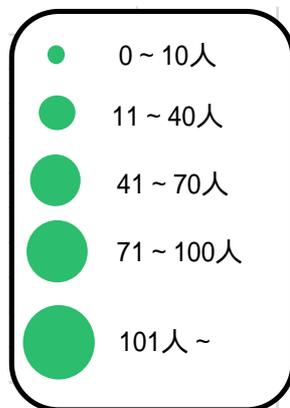
(休日)



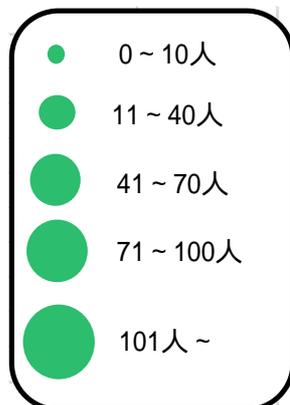
## 南めぐりん

平日・休日とも「生涯学習センター北」、「浅草菊水通り」や「台東区役所」で多くの乗降があった。なお、「西浅草」や「南部区民事務所」は、平日・休日ともに乗降が少なかった。

(平日)



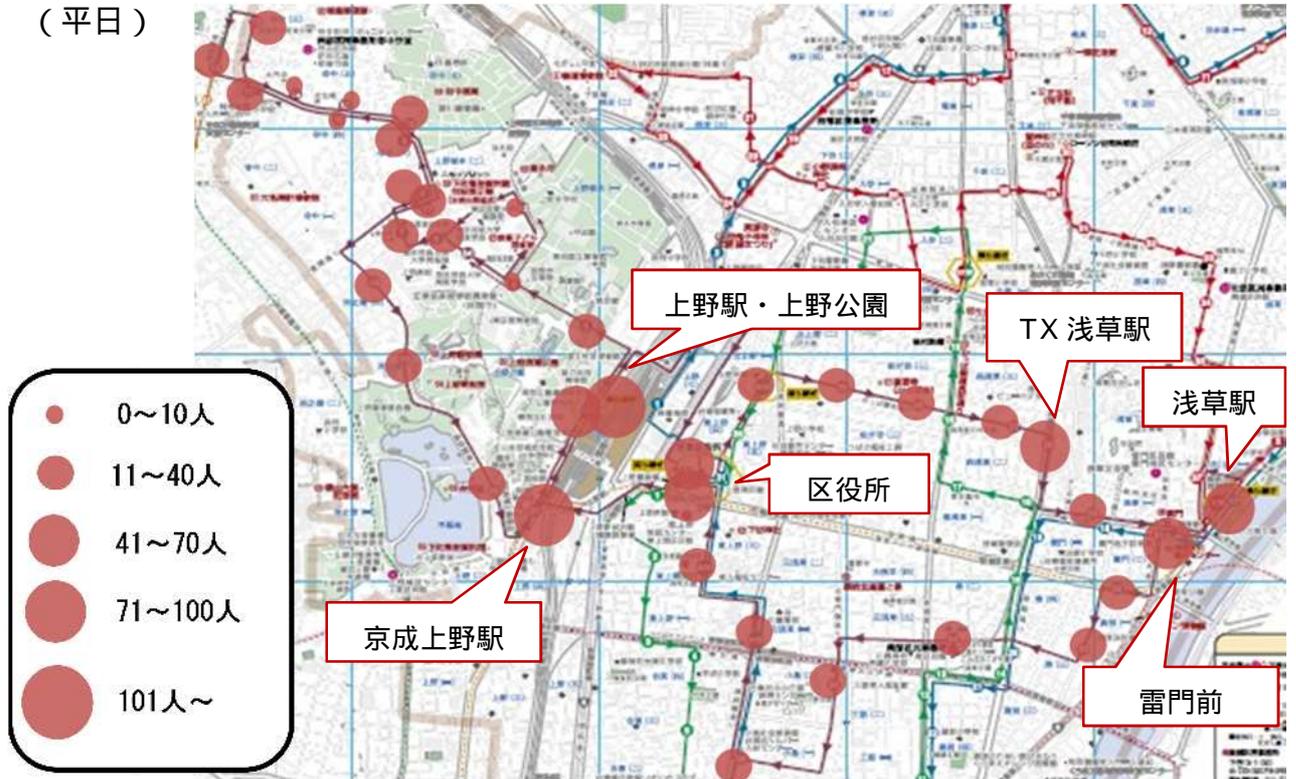
(休日)



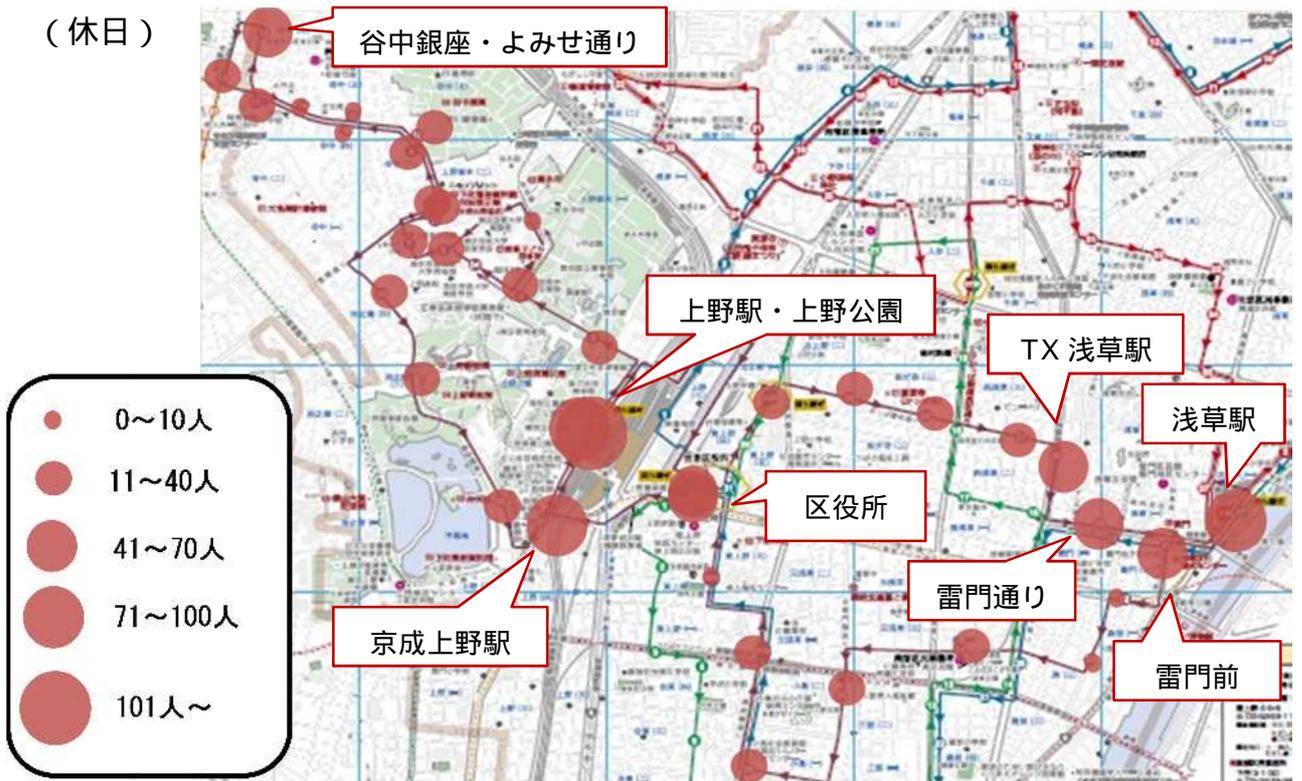
## 東西めぐりん

平日・休日とも「京成上野駅」、「上野駅・上野公園」や「浅草駅」で多くの乗降があった。なお、「三崎坂上」や「寛永寺」は、平日・休日ともに乗降が少なかった。また、平日では「谷中小学校」、休日では「都営浅草駅」や「浅草消防署」で乗降が少なかった。

(平日)



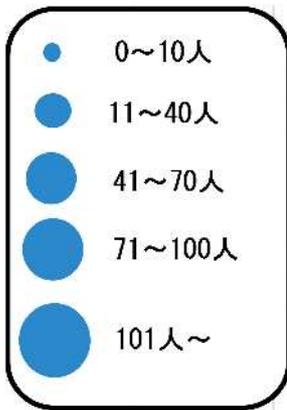
(休日)



ぐるーりめぐりん

平日・休日とも「浅草駅」で最も多くの乗降があった。また、「橋場一丁目」など区北部地域で多くの乗降があった。なお、荒川区側にある「橋場二丁目」は、平日・休日とも乗降が少なく、「上野郵便局」も平日・休日ともに乗降が少なかった。

(平日)



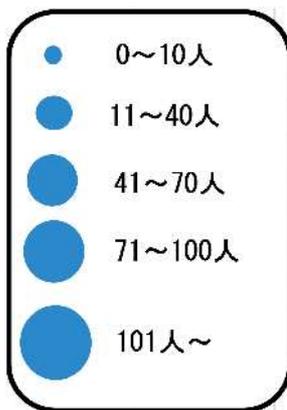
橋場二丁目アパート前

橋場一丁目

東京都人権プラザ前

浅草駅

(休日)



橋場一丁目

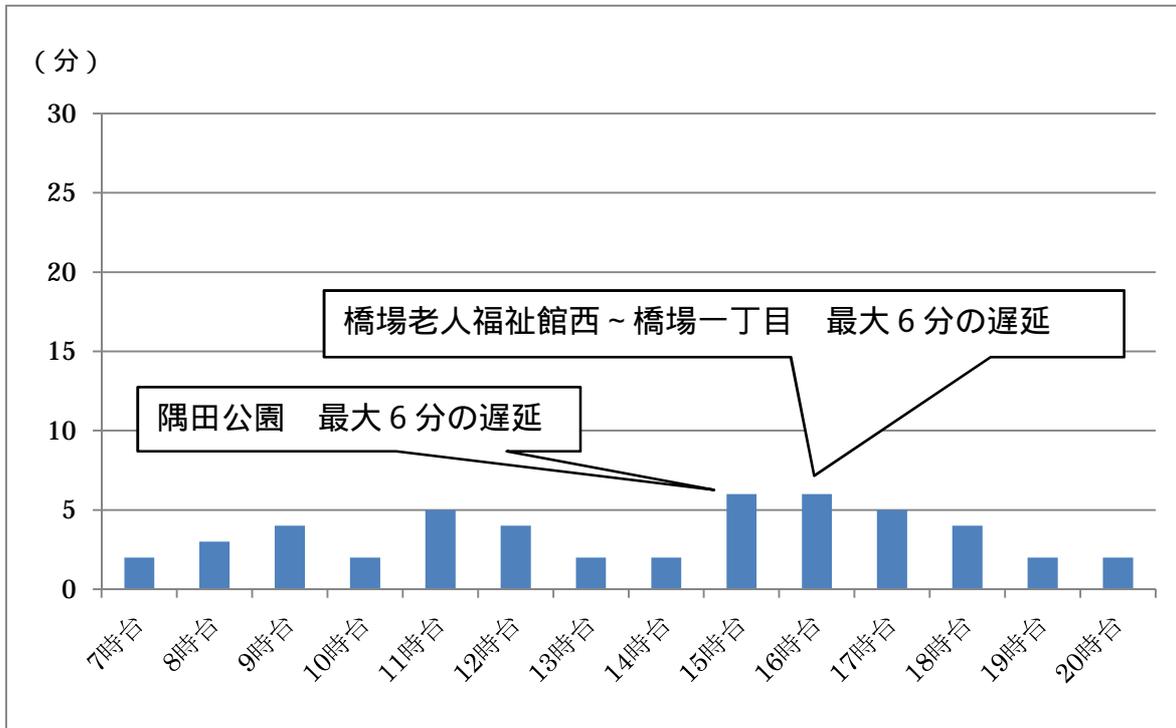
浅草駅

## (2) 遅延状況調査

### 北めぐりん

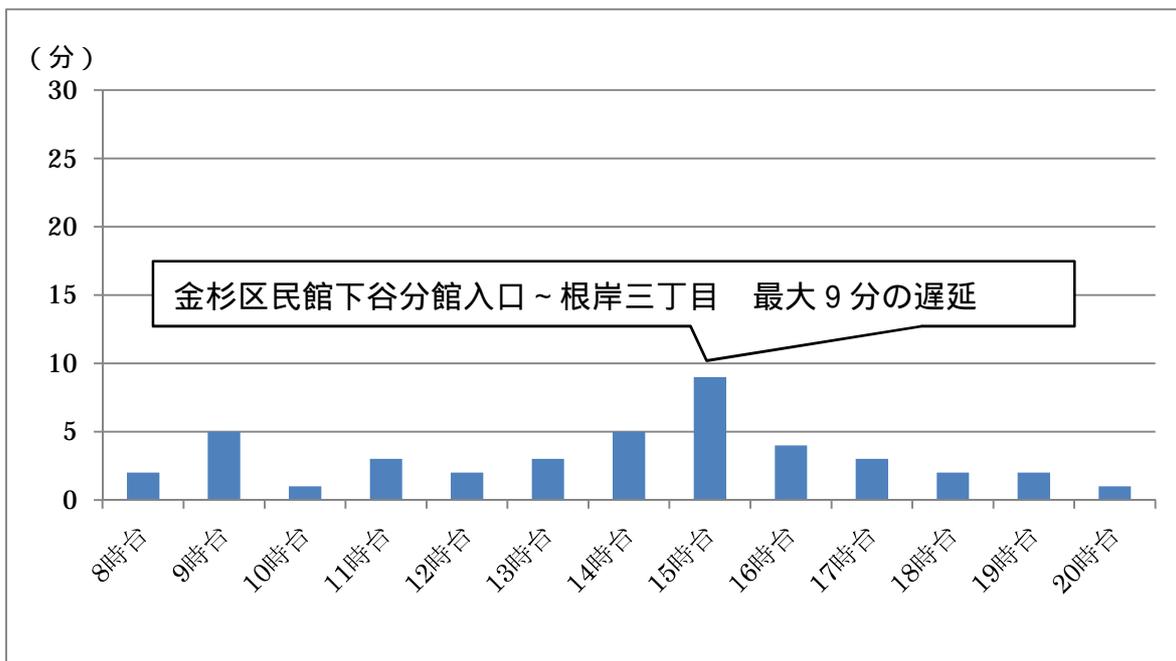
#### (平日) バス停留所での最大遅延時間

平日は「浅草駅」15時発の便で「花川戸」から「橋場一丁目」の区間で5分~6分の遅延が発生した。また、16時発の便では「橋場老人福祉館西(産業研修センター)」から「三ノ輪二丁目」の区間においても5分から6分の遅延が発生した。



#### (休日) バス停留所での最大遅延時間

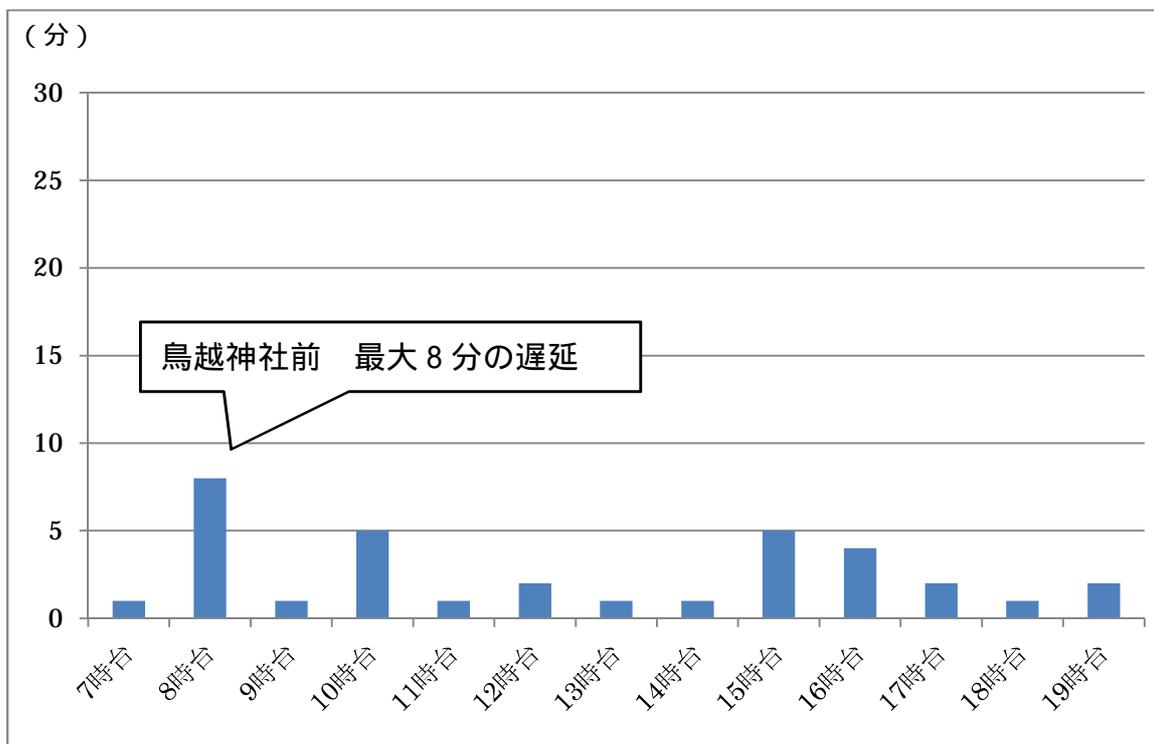
休日では「浅草駅」15時発の便で「花川戸」から「千束三丁目」の区間で5分から9分の遅延が発生し、特に「金杉区民館下谷分館入口」から「根岸三丁目」の区間では、最大9分の遅れが生じた。



## 南めぐりん

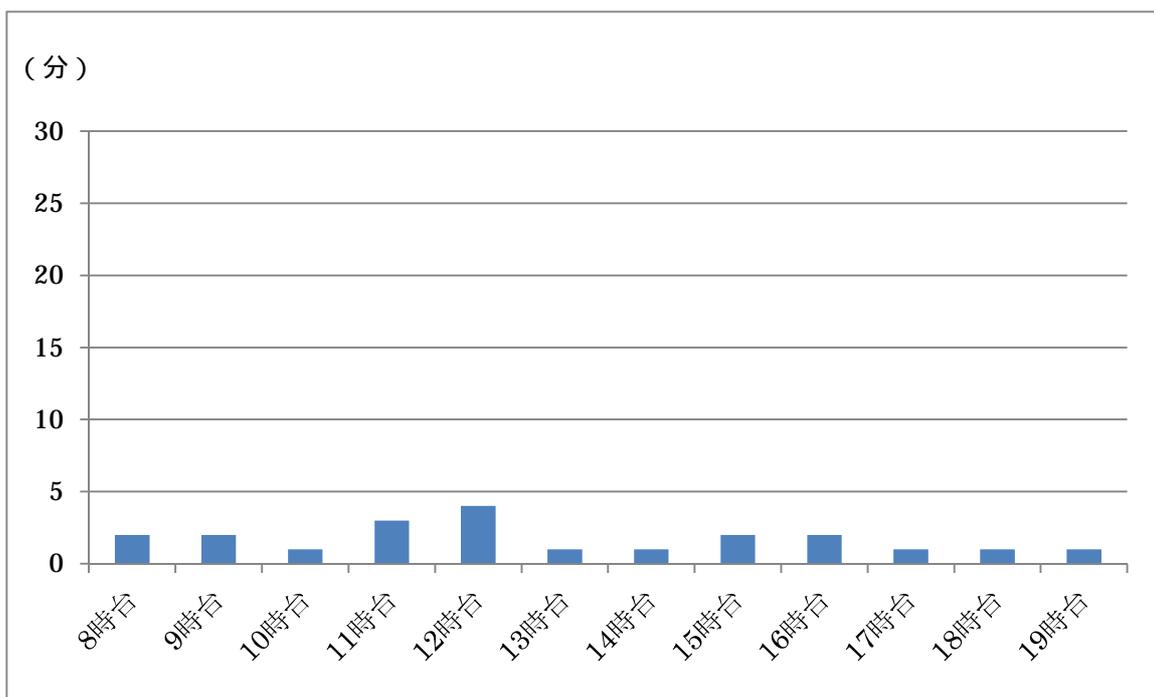
### (平日) バス停留所での最大遅延時間

平日は「上野駅」8時30分発の便で「台東区センター」から「田原町駅」で5分から8分の遅延が発生した。特に「鳥越神社前」にて最大8分の遅れが生じた。



### (休日) バス停留所での最大遅延時間

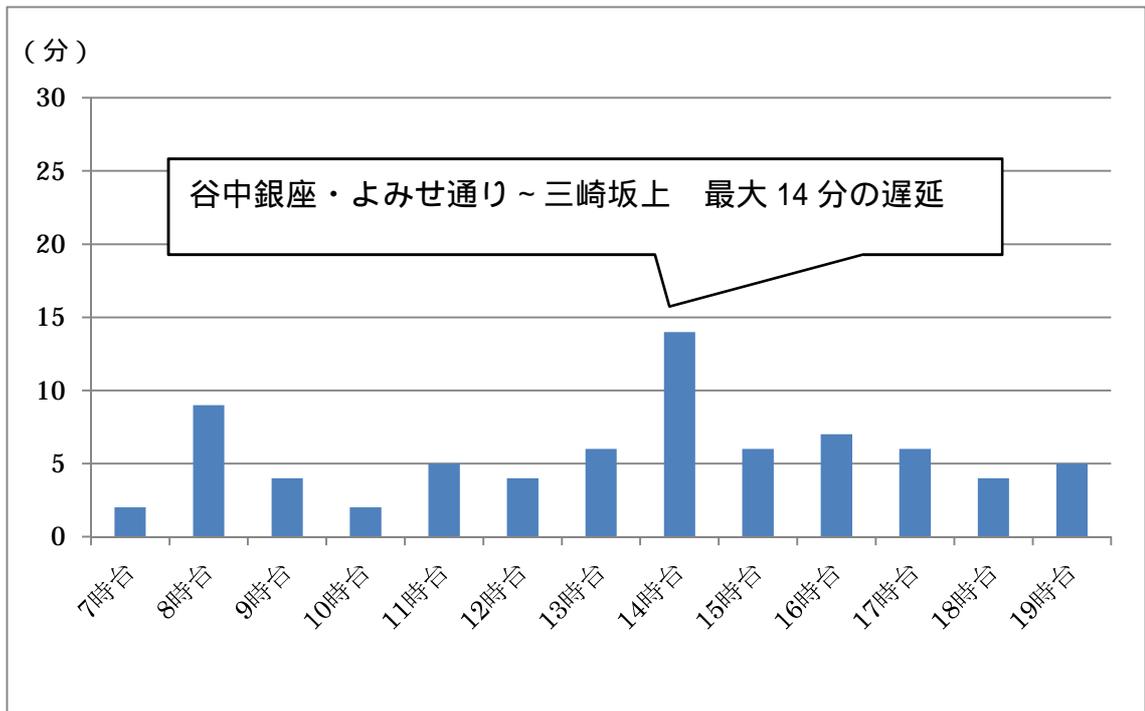
休日では、5分以上の遅延は、見られなかった。



## 東西めぐりん

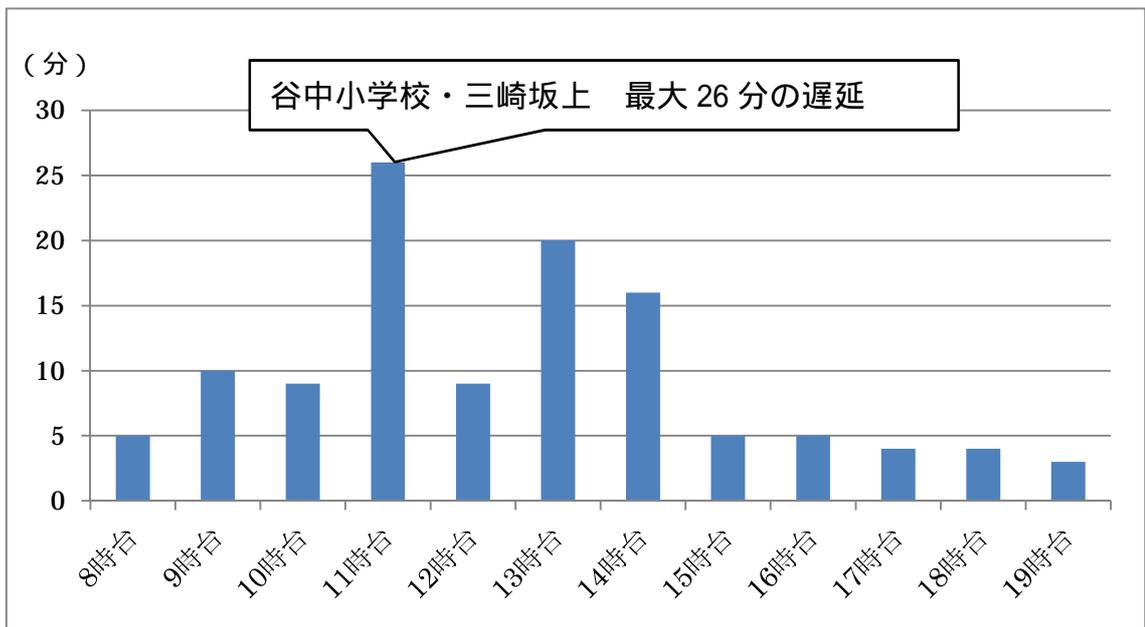
### (平日) バス停留所での最大遅延時間

平日は「台東区役所」8:47分発の便で「小島社会教育館」から「永寿総合病院東」の区間で、11時32分発の便が「旧東京音楽学校奏楽堂」から「寛永寺」の区間で、5分から9分の遅延が発生したほか、14時47分発の便では全区間で8分から14分、15:32分発と16:47分発の便では「上野駅・上野公園」から「京成上野駅」の区間で5分から7分の遅延が発生した。



### (休日) バス停留所での最大遅延時間

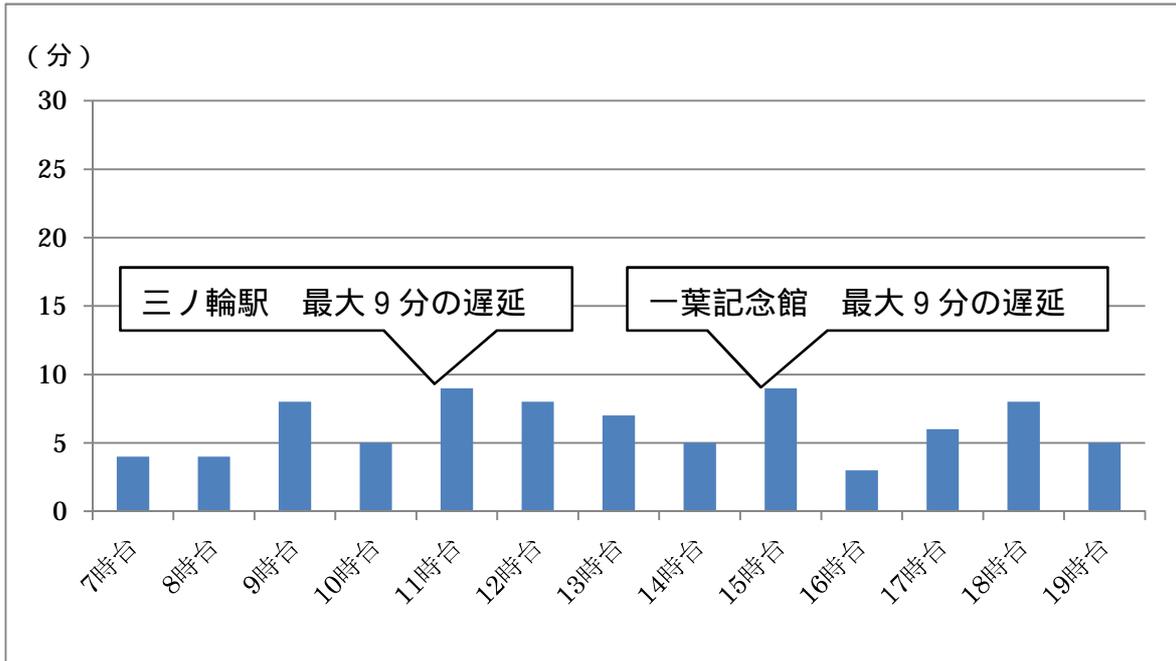
休日では、「台東区役所」9:47分発の便では「上野駅・上野公園」から「浅草駅」の区間で5分から10分の遅延が発生したほか、10:32分発から14:37分発の全便において、全区間で5分から26分の遅延が発生した。特に11時52分発の便では、「谷中小学校」と「三崎坂上」で最大26分の遅れが生じた。



## ぐるーりめぐりん

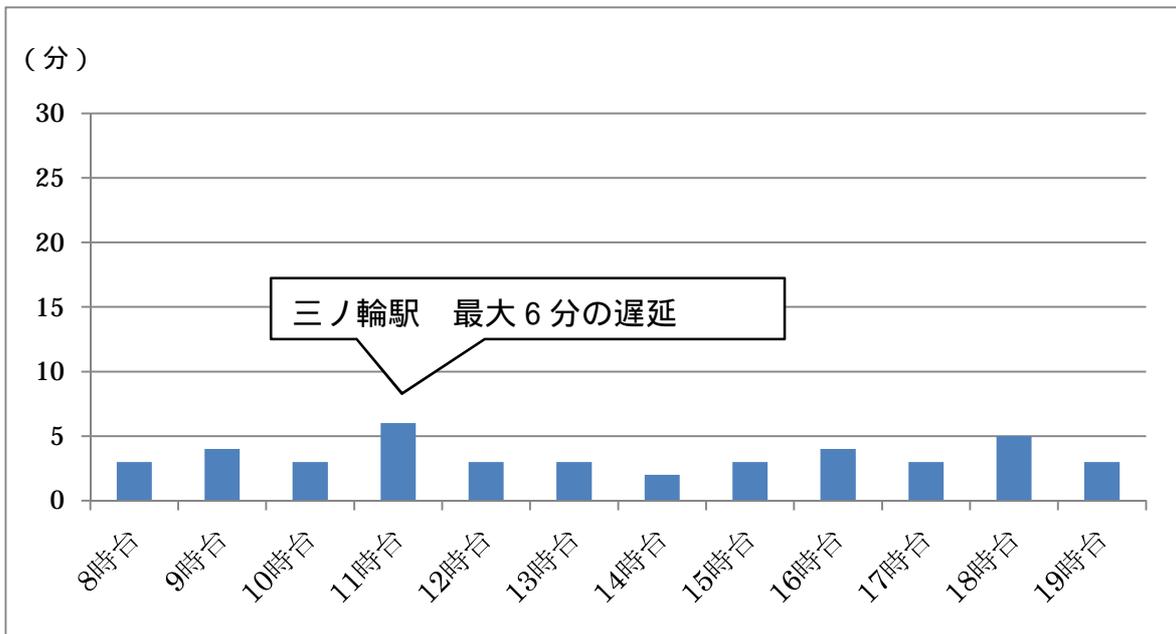
### (平日) バス停留所での最大遅延時間

平日は「上野駅入谷口」9時29分発では、「根岸三丁目」から「一葉記念館」、「三筋児童遊園」から「台東区役所」の区間で5分から8分遅延し、11時29分発から13時29分発の便では、「上野駅入谷口」から「清川一丁目」、「三筋児童遊園」から「台東区役所」で5分から9分の遅延が発生した。さらに15:29分発や18:29分発、19:29分発で「上野郵便局」から「清川一丁目」の区間で5分から9分の遅延が発生した。



### (休日) 時間帯別 遅延状況 (全バス停での平均遅延時間)

休日では「上野駅入谷口」11時29分発の便にて「三ノ輪駅」から「吉原大門」の区間で5分から6分の遅延が発生した。特に「三ノ輪駅」で最大6分の遅れが生じた。



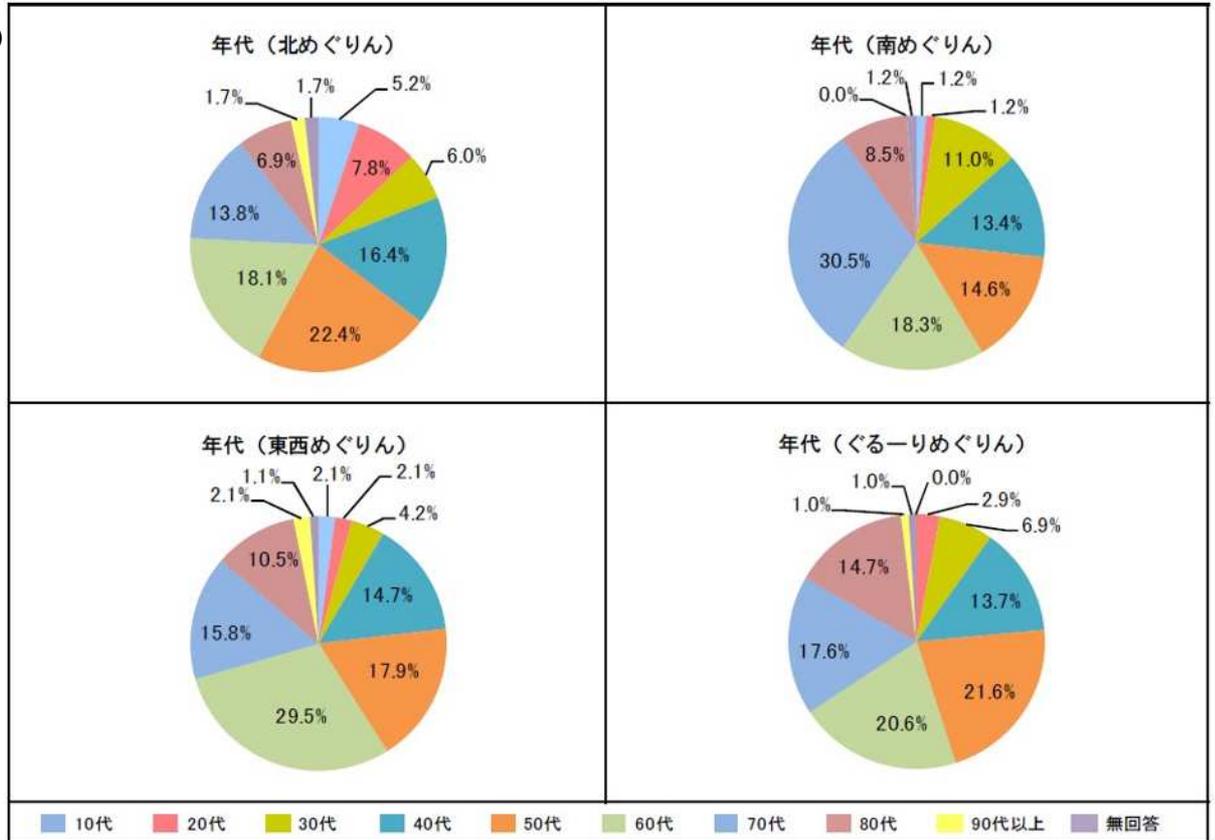
(3) アンケート調査

車内利用者アンケート調査

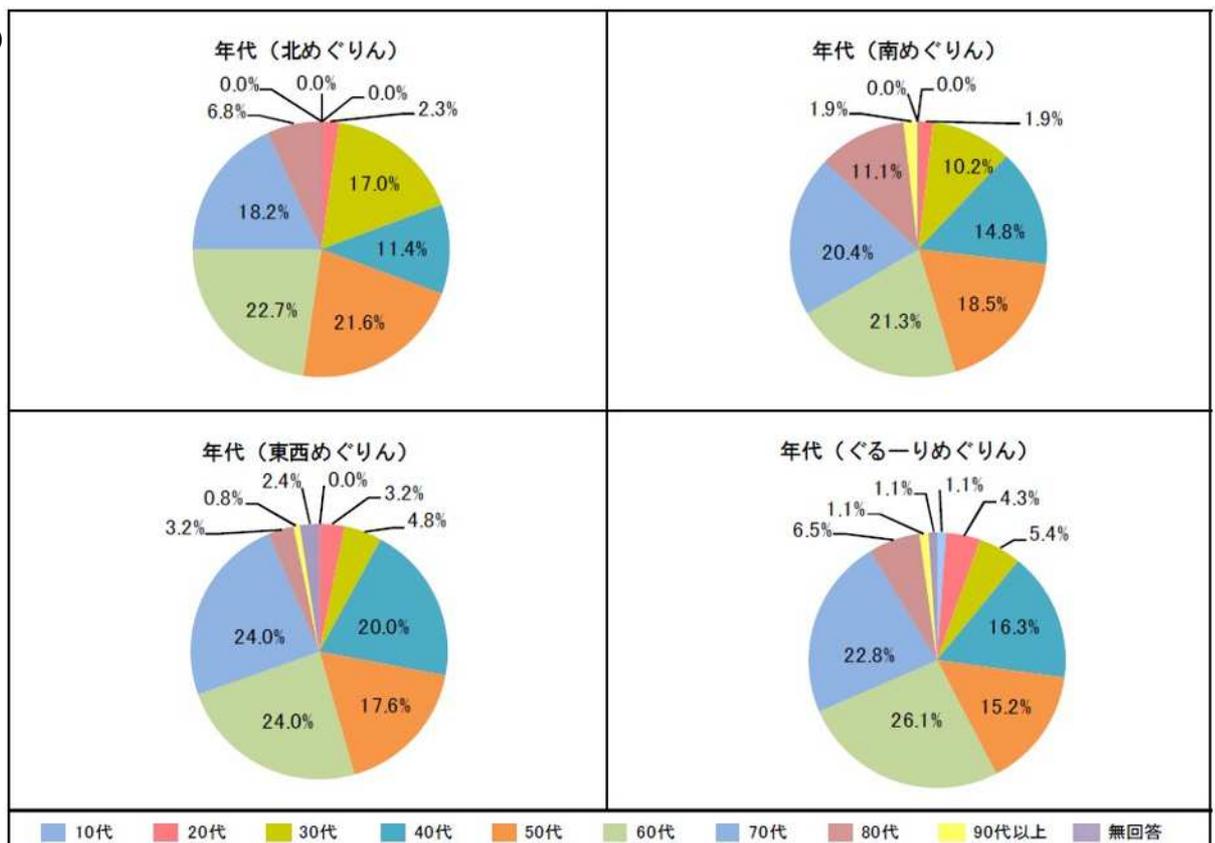
(ア) 年代調査

平日・休日、4路線とも50代～70代の利用が多い。

(平日)



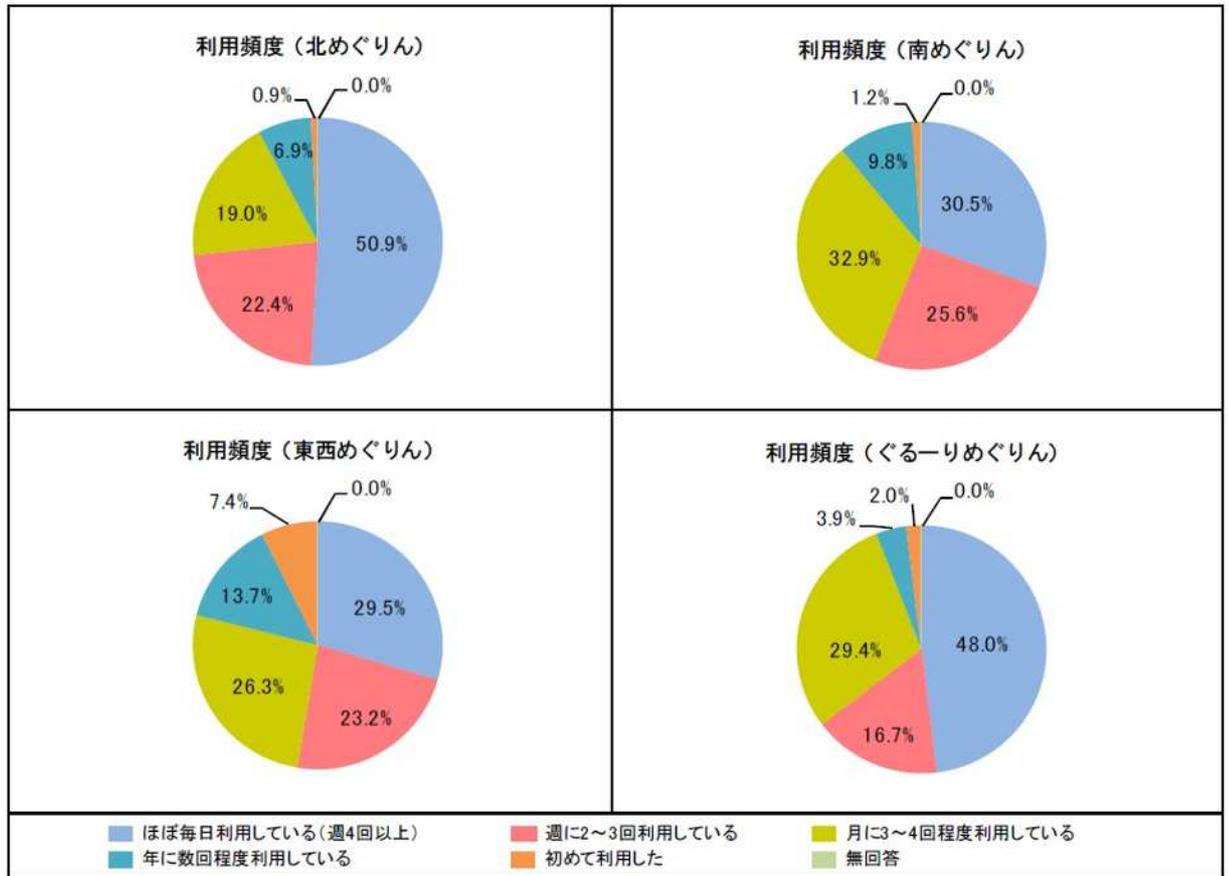
(休日)



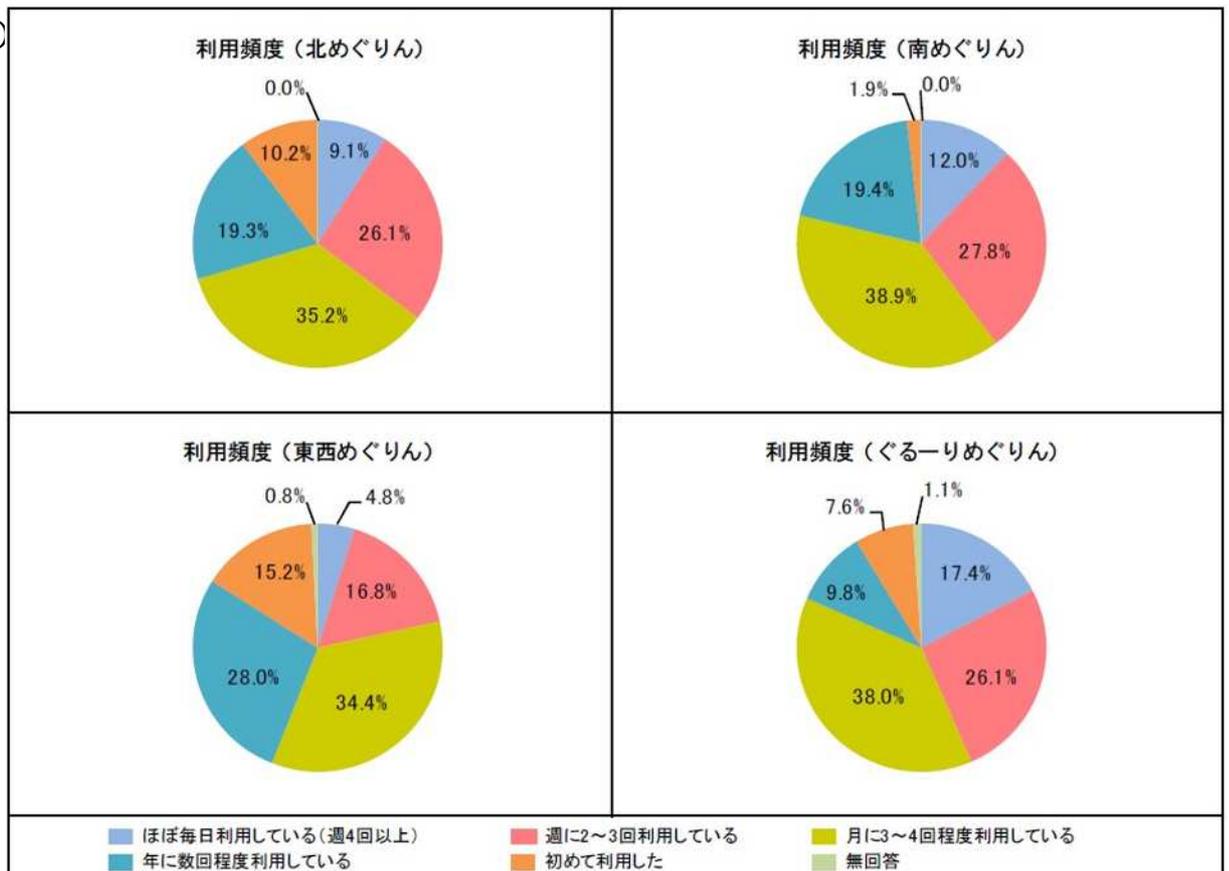
(イ) 利用頻度

平日では、北・東西・ぐるーりめぐりんで「ほぼ毎日利用している(週4回以上)」が最も多い。休日では、全ての路線で「月に3~4回程度利用している」が多い。

(平日)



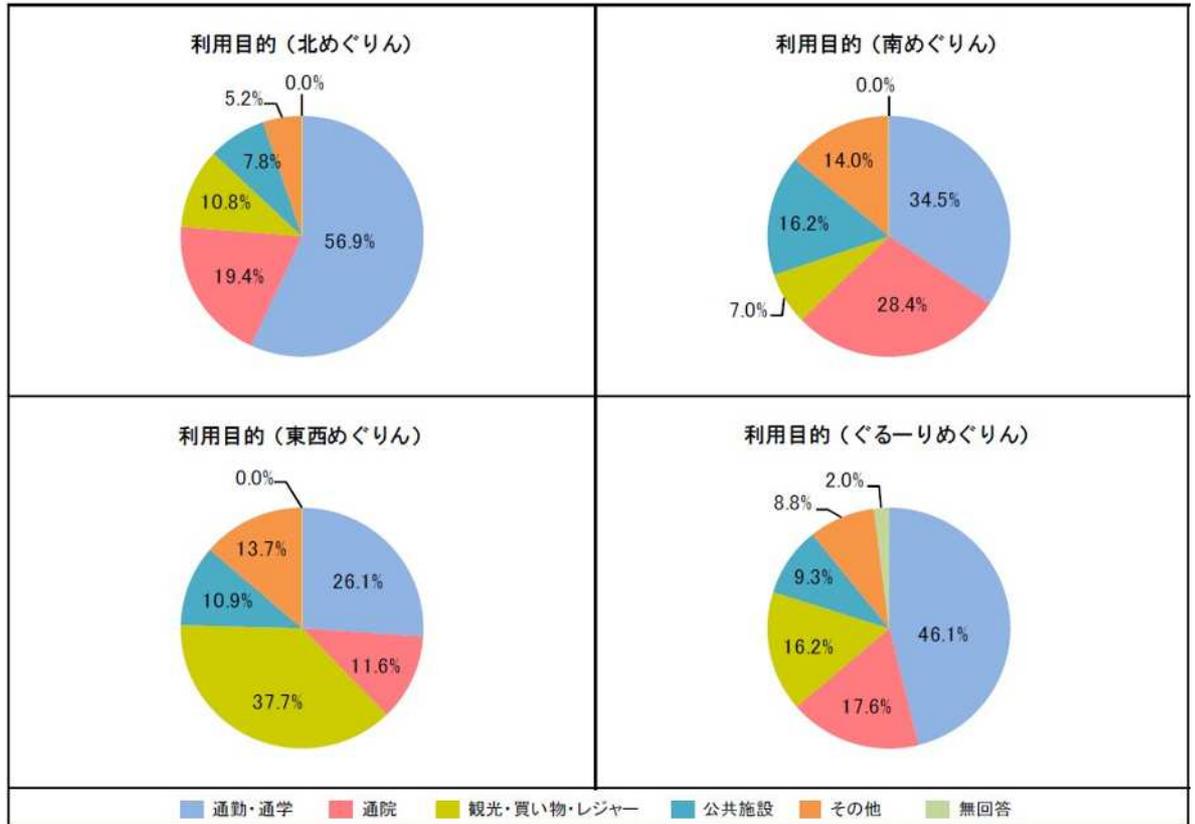
(休日)



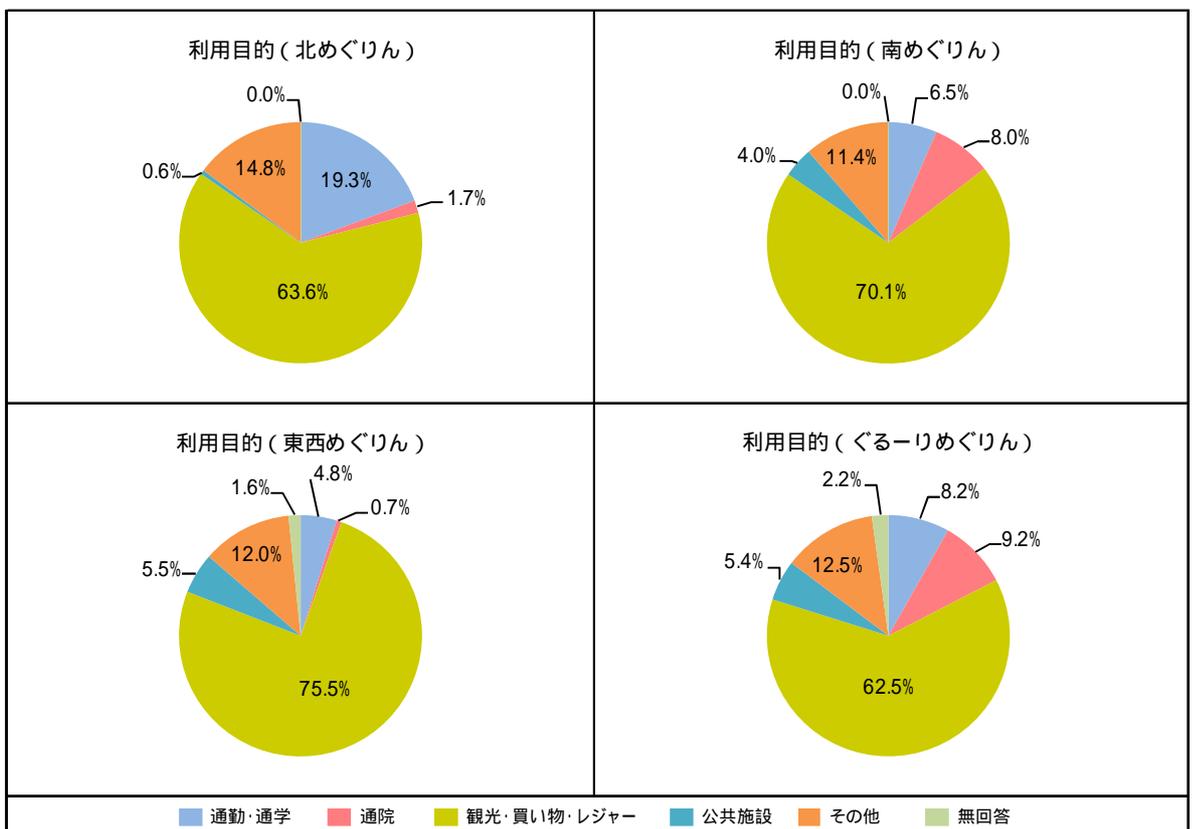
(ウ) 利用目的

平日では、北・南・ぐるーりめぐりんで、「通勤・通学」が最も多く、東西めぐりんでは、「観光・買い物・レジャー」が最も多い。休日では、全ての路線で「観光・買い物・レジャー」が最も多い。

(平日)

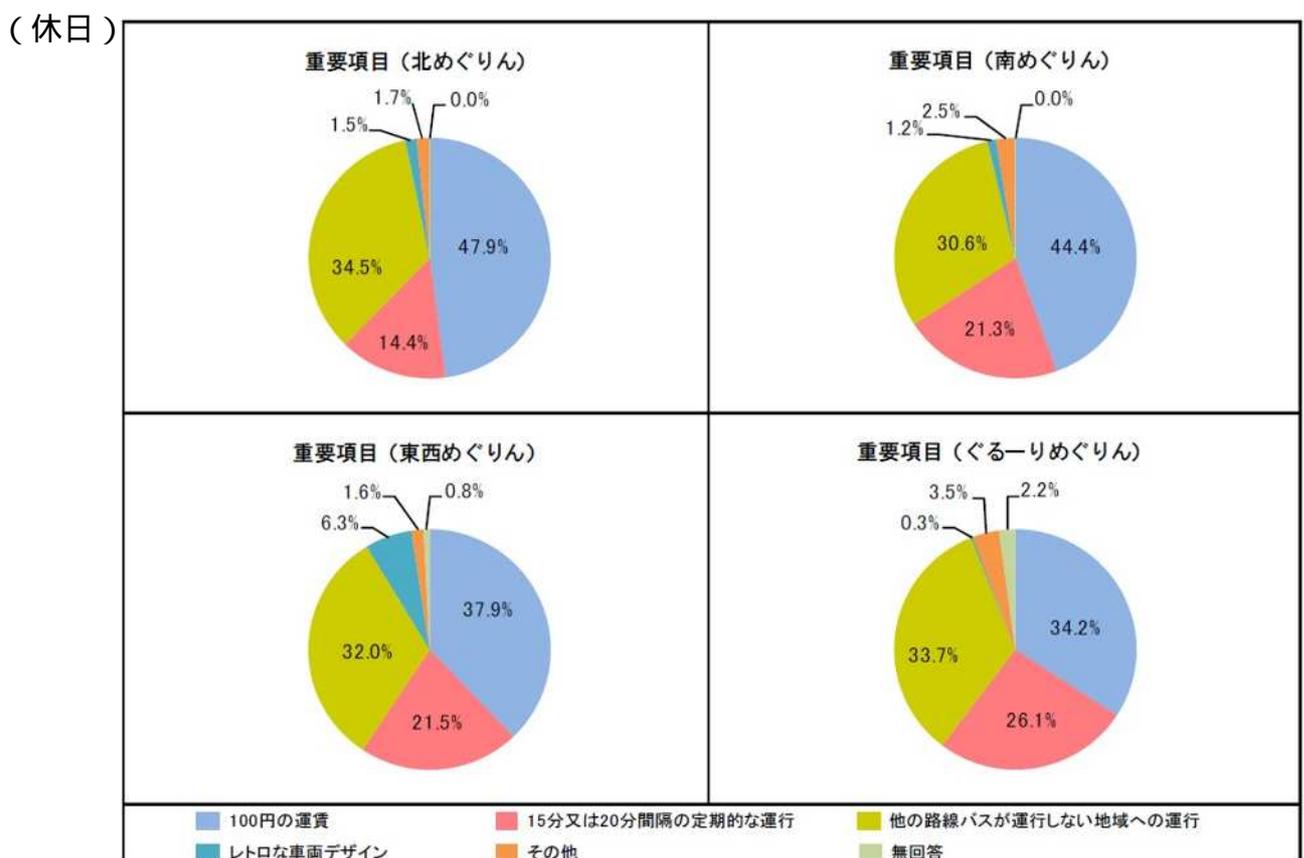
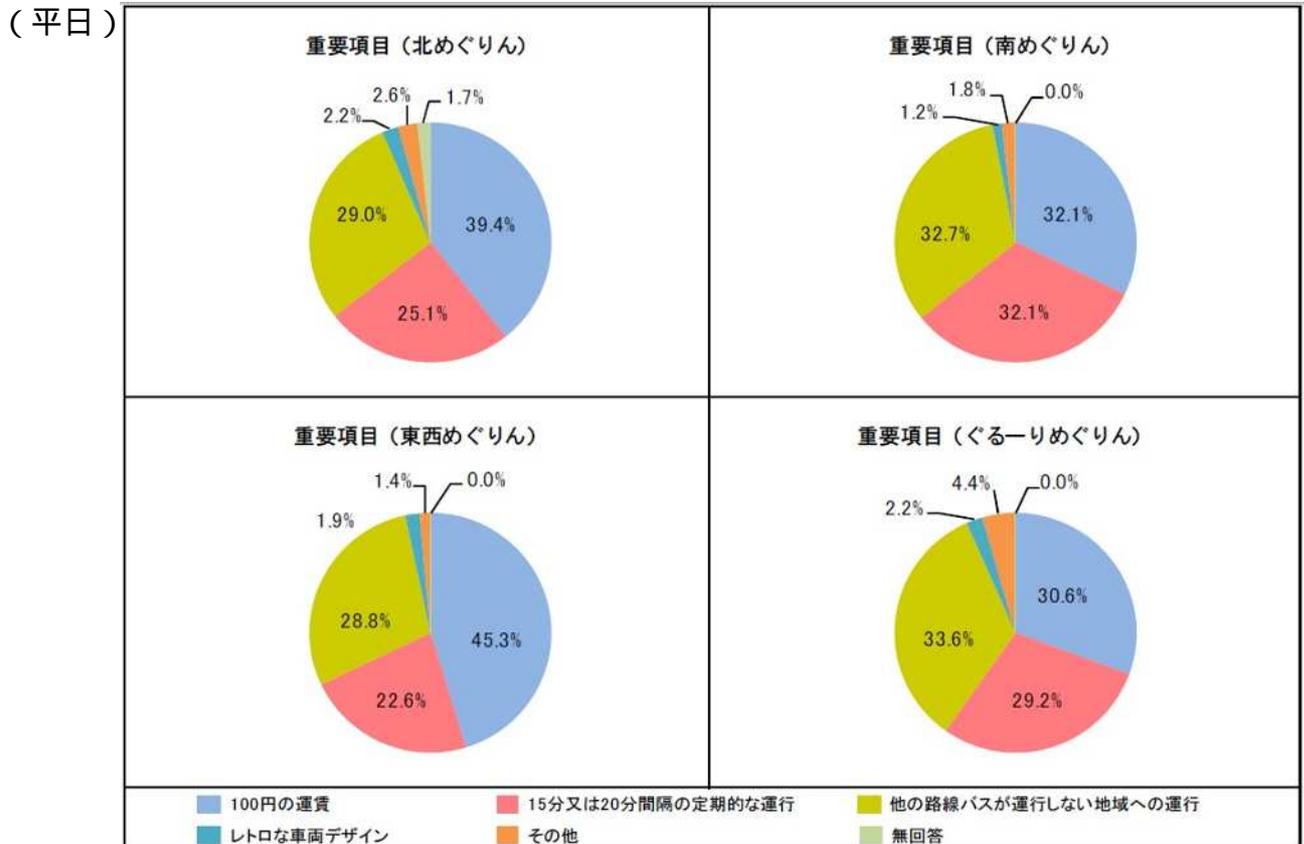


(休日)



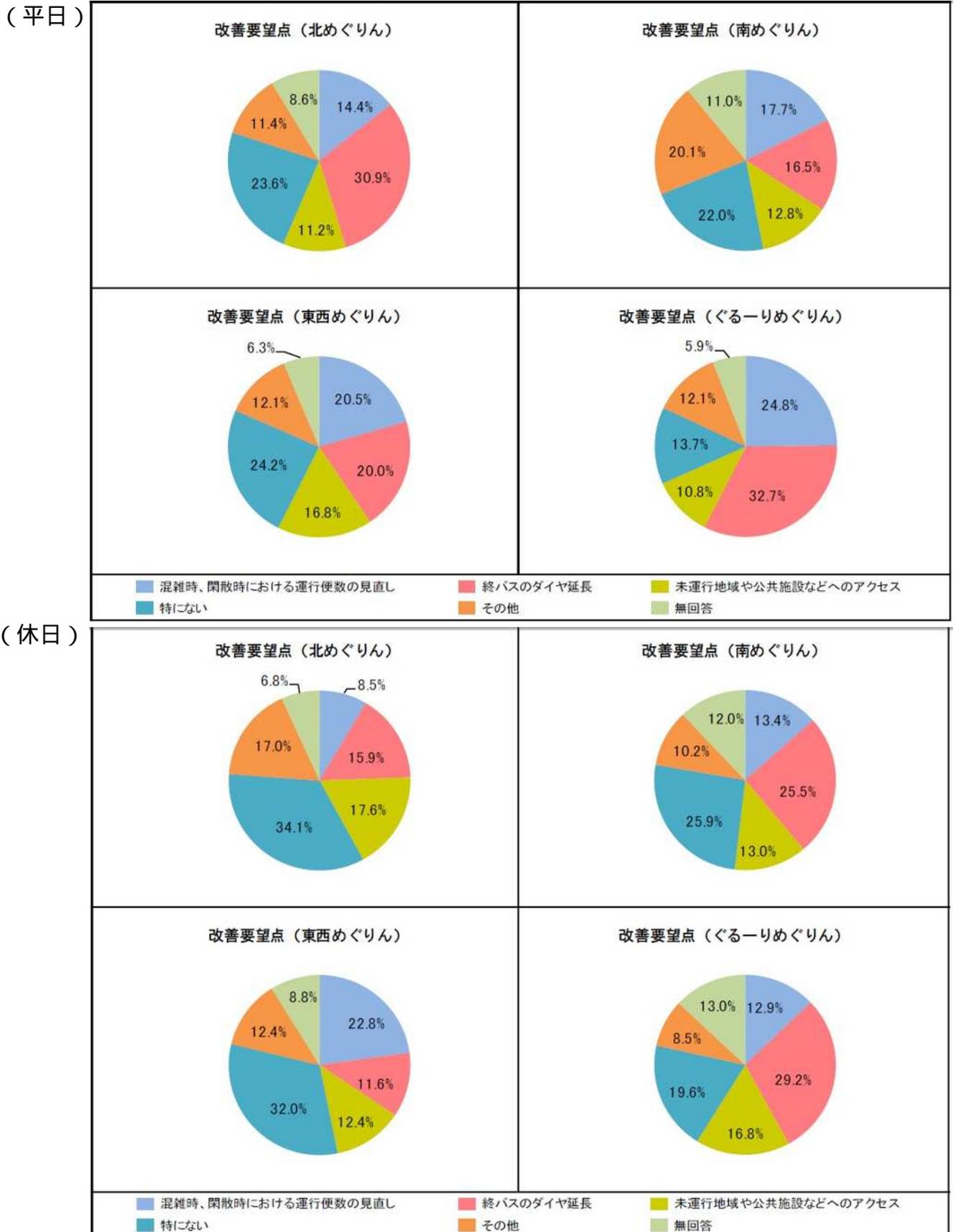
(エ) 重要と思う事項

平日では、北・東西めぐりんで「100円の運賃」が最も多く、南・ぐるーりめぐりんでは、「他の路線バスが運行しない地域への運行」が最も多い。休日では、全ての路線で「100円の運賃」が最も多い。



(オ) 改善要望

平日の北・ぐるーりめぐりんでは「終バスのダイヤ延長」が最も多く、南・東西めぐりんでは、「特にない」が最も多い。休日では、東西めぐりんでは北・南・ぐるーりめぐりんと比較し、「混雑時、閑散時における運行便数の見直し」が多くなっている。



(カ) 路線別 自由意見・要望

(a) 北めぐりん

アンケート用紙配布数 1,600 人、 回答数 808 人 3 票以上の回答を掲出

分類	回答内容	回答数
運行経路	運行経路やバス停位置の見直し	18
	運行経路の延長やバス停の追加	8
	逆周り（双方向）運行して欲しい	14
	目的地まで時間がかかる	9
	めぐりんの他路線と運行区間が重複するのは無駄だと思う	3
運行計画	最終バスを遅くして欲しい	10
	運行本数を増やして欲しい	5
	とても混雑する・乗車できずに次のバスを待つことがある	5
	現在の運行間隔を維持して欲しい	3
好意的意見	とても便利、便利になった	3
その他	都バス（東 42 乙）の本数が減り不便になった	5
	その他	41
合計		124

(b) 南めぐりん

アンケート用紙配布数 1,600 人、 回答数 808 人 3 票以上の回答を掲出

分類	回答内容	回答数
運行経路	運行経路やバス停位置の見直し	8
	運行経路の延長やバス停の追加	19
	逆周り（双方向）運行して欲しい	9
	目的地まで時間がかかる	4
好意的意見	とても便利、便利になった	3
その他	その他	24
合計		67

## (c) 東西めぐりん

アンケート用紙配布数 1,600 人、 回答数 808 人

3 票以上の回答を掲出

分類	回答内容	回答数
運行経路	運行経路やバス停位置の見直し	19
	運行経路の延長やバス停の追加	9
	目的地まで時間がかかる	8
	ルートを分けて欲しい	7
	逆周り(双方向)運行して欲しい	6
	めぐりんの他路線と運行区間が重複するのは無駄だと思う	5
	乗り継ぎバス停を増やして欲しい	5
	直行便が欲しい	4
運行計画	時間通りにバスが来ない	9
	とても混雑する・乗車できずに次のバスを待つことがある	9
	乗り継ぎダイヤの改善希望	6
	運行本数を増やして欲しい	5
その他	その他	30
合計		122

## (d) ぐるーりめぐりん

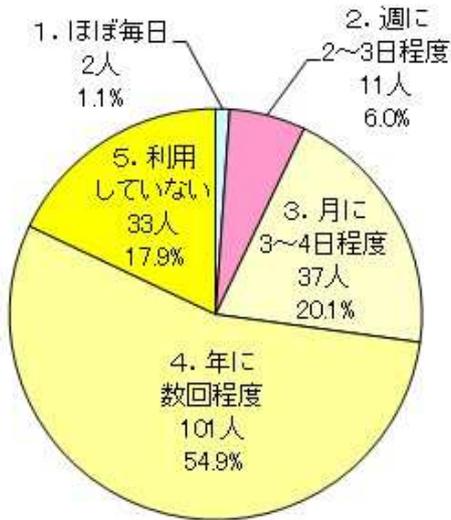
アンケート用紙配布数 1,600 人、 回答数 808 人

3 票以上の回答を掲出

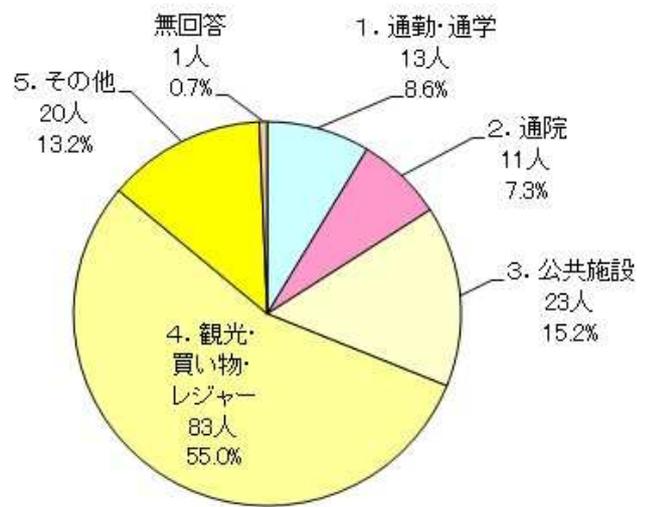
分類	回答内容	回答数
運行経路	運行経路やバス停位置の見直し	22
	運行経路の延長やバス停の追加	15
	逆周り（双方向）運行して欲しい	10
	乗り継ぎバス停を増やして欲しい	7
	めぐりんの他路線と運行区間が重複するのは無駄だと思う	3
	目的地まで時間がかかる	3
運行計画	運行間隔を短くして欲しい（20分 15分）	21
	最終バスを遅くしてほしい	11
	時間通りにバスが来ない	10
	運行本数を増やして欲しい	8
	始発バスを早めて欲しい	8
	とても混雑する・乗車できずに次のバスを待つことがある	6
	（北・南めぐりん）からも乗り継ぎ券を発行して欲しい	5
好意的意見	とても便利、便利になった	60
その他	都バス（東 42 乙）の本数が減り不便になった	7
	その他	57
合計		253

区政サポーターアンケート調査（回答数 184 人）

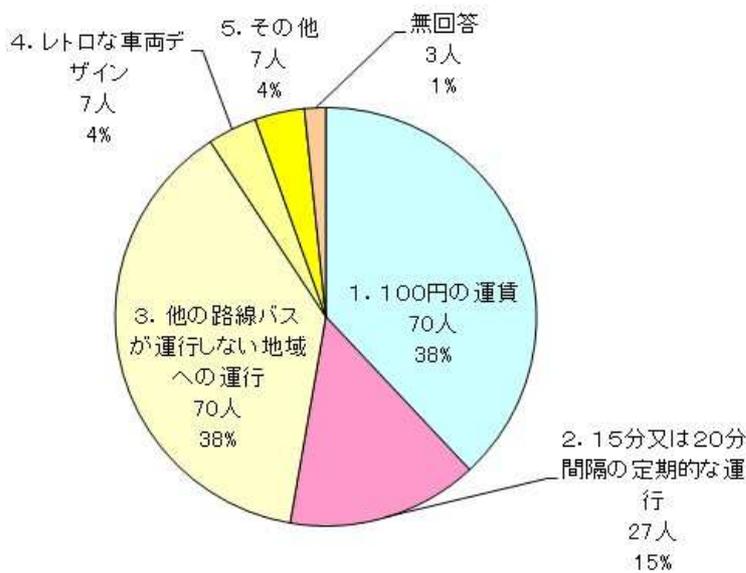
(ア) 利用頻度



(イ) 利用目的



(ウ) 重要項目



(エ) 改善要望



(オ) 自由意見・要望（その他回答を除く上位3回答を表記）

系統	意見・要望	回答数
共通	逆回り運行してほしい	24
	運行間隔の見直し	6
	車両を大きくして欲しい	5
	都バスが減って不便	5

(カ) 運行すると便利と思う地域（回答数上位3位を表記）

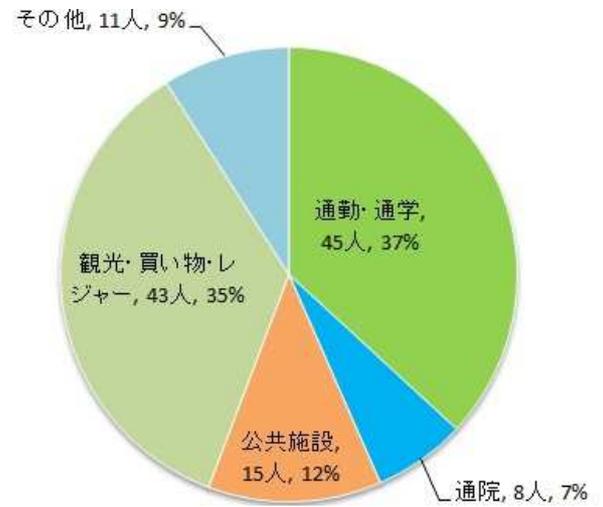
- 1 浅草 20票
- 2 上野 15票
- 3 谷中 9票

区ホームページアンケート調査（回答数 134 人）

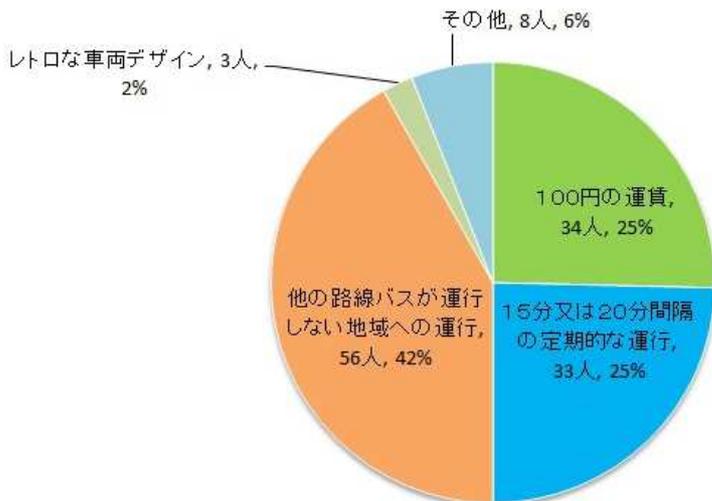
(ア) 利用頻度



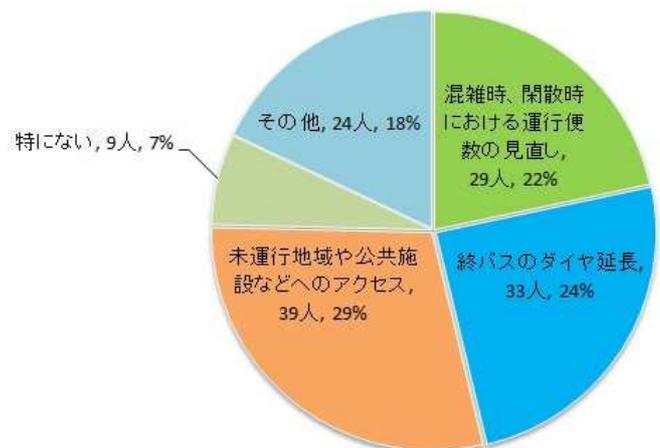
(イ) 利用目的



(ウ) 重要項目



(エ) 改善要望



(オ) 自由意見・要望（系統共通 その他回答を除く上位3回答を表記）

系統	意見・要望	回答数
共通	始発の時間を早めて欲しい	21
	逆回り運行してほしい	12
	車両を大きくして欲しい	11
	都バスが減って不便	11

(カ) 運行すると便利と思う地域（回答数上位3位を表記）

- 1 谷中、池之端 5票
- 2 浅草、浅草橋、橋場、柳橋 4票
- 3 秋葉原 3票

### 3 まとめ

#### (1) 乗降者数調査

##### 「北めぐりん」

平日・休日とも「浅草駅」から区北部地域での乗降が多いものの、根岸・下谷地区での乗降は少ない。なお、平日朝は、「浅草警察署」付近から「浅草駅」に向かう通勤・通学利用者が多い。

##### 「南めぐりん」

他路線と比較すると全バス停での乗降が多い。なお、平日・休日とも特に「浅草菊水通り」での乗降が多く浅草地域への玄関口となっている。

##### 「東西めぐりん」

平日・休日とも「上野駅・上野公園」での乗降が多いものの、谷中地区の一部や「浅草駅」から「南部区民事務所」の間で乗降が少ない。なお、平日朝は、「池之端四丁目」付近から「上野駅・上野公園」に向かう通勤・通学利用者が多い。

##### 「ぐるーりめぐりん」

平日・休日とも区北部地域から「浅草駅」での乗降が多いものの、ルートの西側では乗降が少ない。

#### (2) 遅延状況調査

##### 「北めぐりん」

平日・休日ともに「浅草駅」から区北部地域で夕方を中心に遅延が発生している。

##### 「南めぐりん」

平日朝に区南部地域から田原町方面で遅延が発生するが、休日は概ね順調に運行している。

##### 「東西めぐりん」

「区役所」から「上野駅・上野公園」間で平日は午後を中心に、休日は午前中から午後にかけて大幅な遅延が発生している。その影響が浅草駅方面にも繋がり、ルート全体で継続的に遅延が発生している。

##### 「ぐるーりめぐりん」

平日は、「一葉記念館」や「三ノ輪駅」を中心に頻繁に遅延が発生している。

#### (3) アンケート調査

利用頻度や利用目的は、平成19年度調査結果と同様な傾向が見られたが、平成28年1月のぐるーりめぐりん開業により、「逆回り(双方向)運行」を求める意見・要望は大幅に減少している。

今回の利用実態調査では、各バス停留所での乗降や利用者アンケートでの利用頻度や利用目的は、平成19年度の調査と同じ傾向にあった。また、アンケートでは「めぐりん」の運行にあたり重要な項目としては、「100円運賃」のほか「他の路線バスが運行しない地域への運行」の回答が多く、「めぐりん」が区民や来街者にとって、重要な公共交通機関として期待されている。

このため、ルートや運行形態の見直しにあたっては、限られた財源のなかで、さらなる利便性向上に向けて、効果的・効率的なルートや運行形態となるよう、総合的かつ客観的な視点で協議を重ね、引き続き、見直しの検討に取り組んでいくことが必要である。